

1 移動系通信

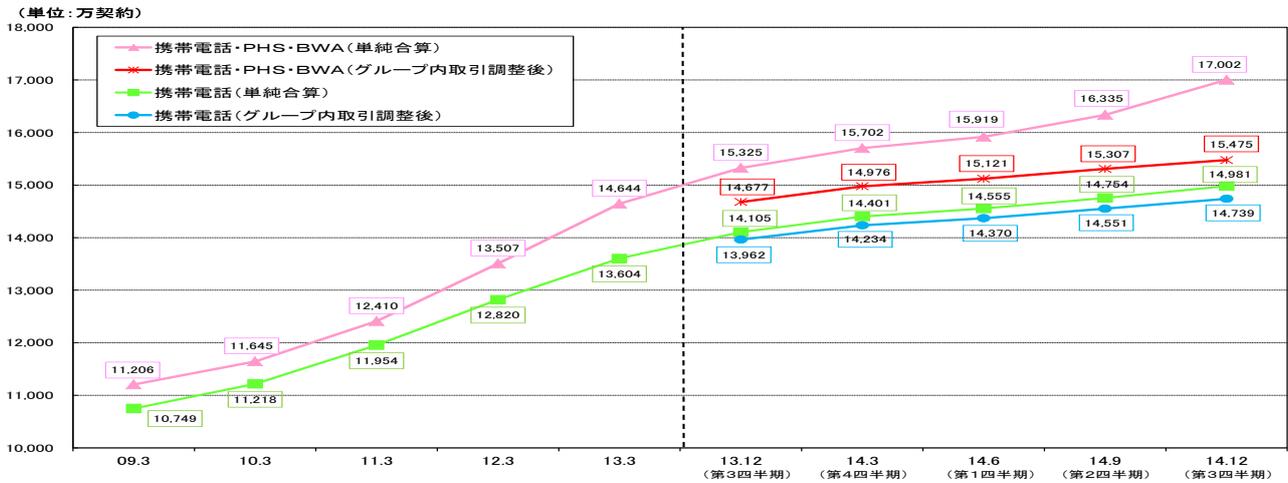
(1) 移動系通信（携帯電話・PHS・BWA）

- **携帯電話の契約数^{※1}**は1億4,739万（前期比+1.3%、前年同期比+5.6%：単純合算^{※2}では1億4,981万）、**移動系通信（携帯電話、PHS及びBWA。以下同じ。）の契約数^{※3}**は1億5,475万（前期比+1.1%、前年同期比+5.4%：単純合算^{※2}では1億7,002万）となっている。
- **3.9世代携帯電話(LTE)の契約数**は6,187万（前期比+10.2%、前年同期比+59.6%）で、**携帯電話の契約数^{※1}**に占める割合は42.0%（前期比+3.4ポイント、前年同期比+14.2ポイント）となっている。**PHSの契約数**は530万（前期比▲3.0%、前年同期比▲1.8%）、**BWAの契約数**は1,490万（前期比+44.1%、前年同期比+119.2%）となっている。
- **移動系通信の契約数^{※3}**における事業者別シェア（グループ別）について、**NTTドコモ**は42.2%（前期比+0.2ポイント、前年同期比▲0.2ポイント：単純合算^{※2}では38.4%）、**KDDIグループ**は28.4%（前期比+0.1ポイント、前年同期比+0.3ポイント：単純合算^{※2}では29.1%）、**ソフトバンクグループ**は29.4%（前期比▲0.3ポイント、前年同期比▲0.1ポイント：単純合算^{※2}では32.5%）となっている。

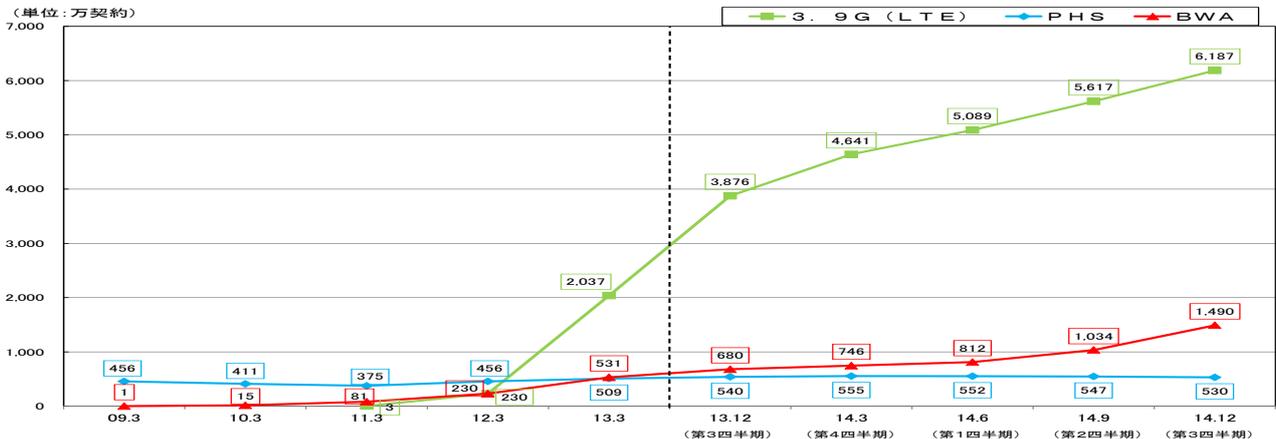
※1、3：グループ内取引調整後（詳細は別添参照）の数値。

※2：詳細は別添参照。

移動系通信の契約数の推移



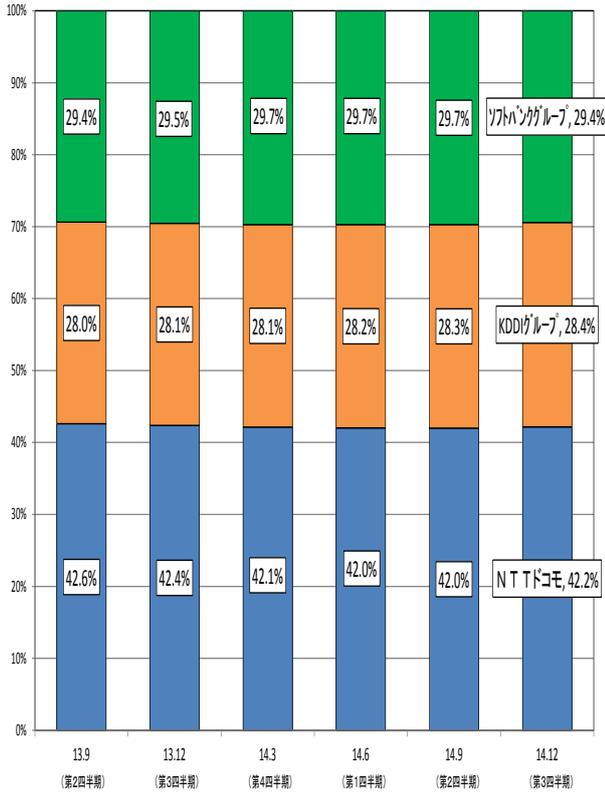
3.9G(LTE)・PHS・BWAの契約数の推移



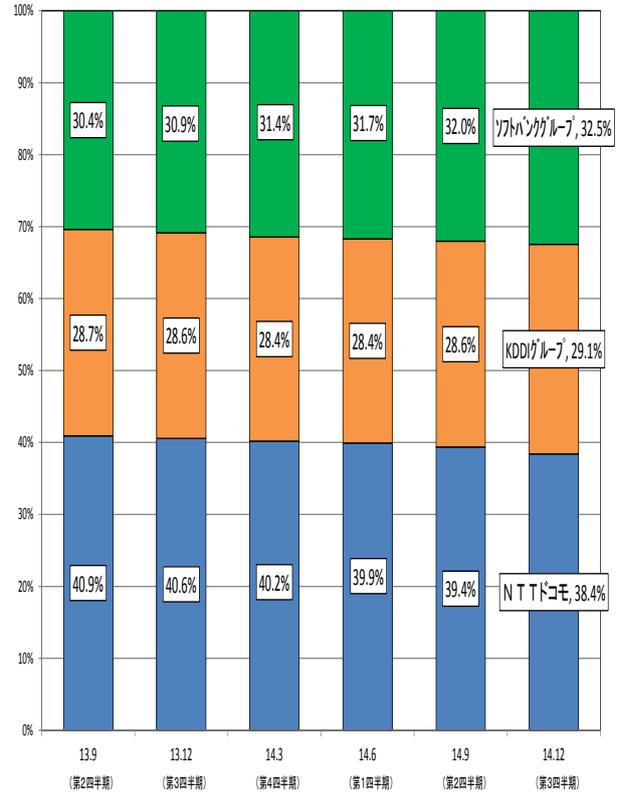
注：各契約数は四捨五入を行っているため、合計値が合わない場合がある。以下同じ。

移動系通信の契約数における事業者別シェアの推移（グループ別）

【グループ内取引調整後】



【単純合算】



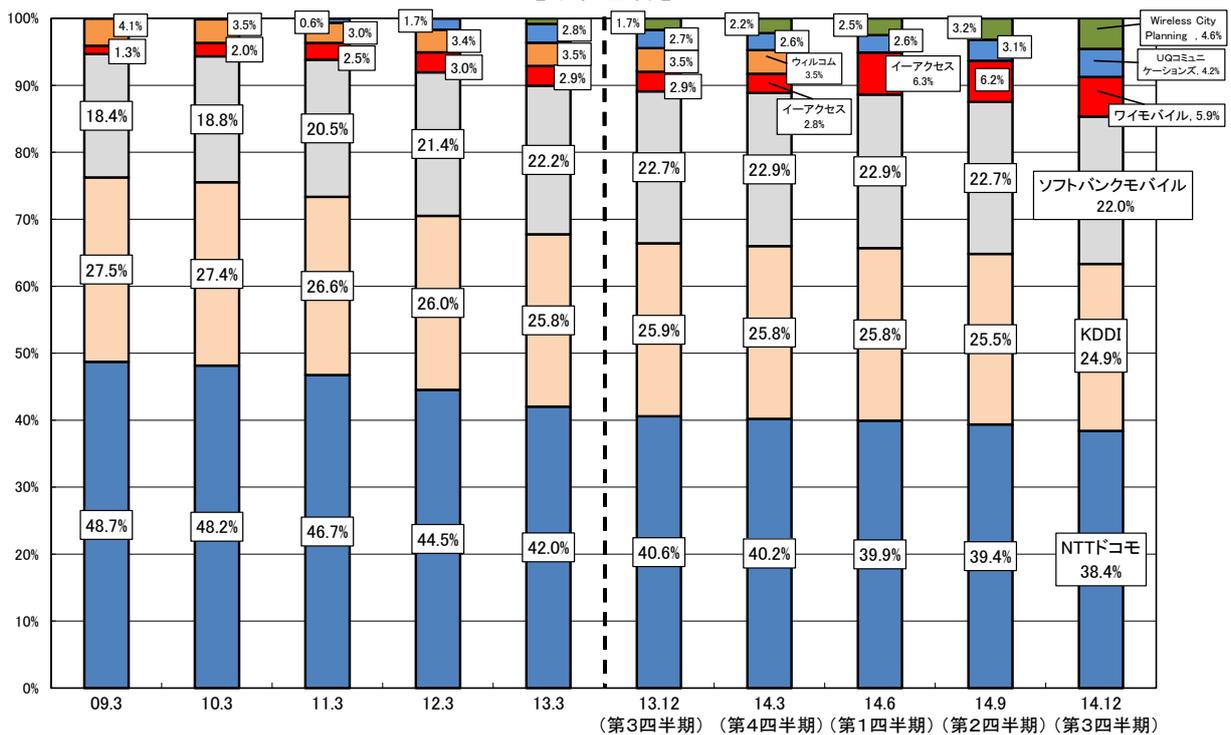
注1：四捨五入の関係上、合計が100%にならない場合がある。以下同じ。

注2：KDDIグループのシェアには、KDDI、沖縄セルラー及びUQコミュニケーションズが含まれる。

注3：ソフトバンクグループのシェアには、ソフトバンクモバイル、ワイモバイル及びWireless City Planningが含まれる。

移動系通信の契約数における事業者別シェアの推移（個社別）

【単純合算】

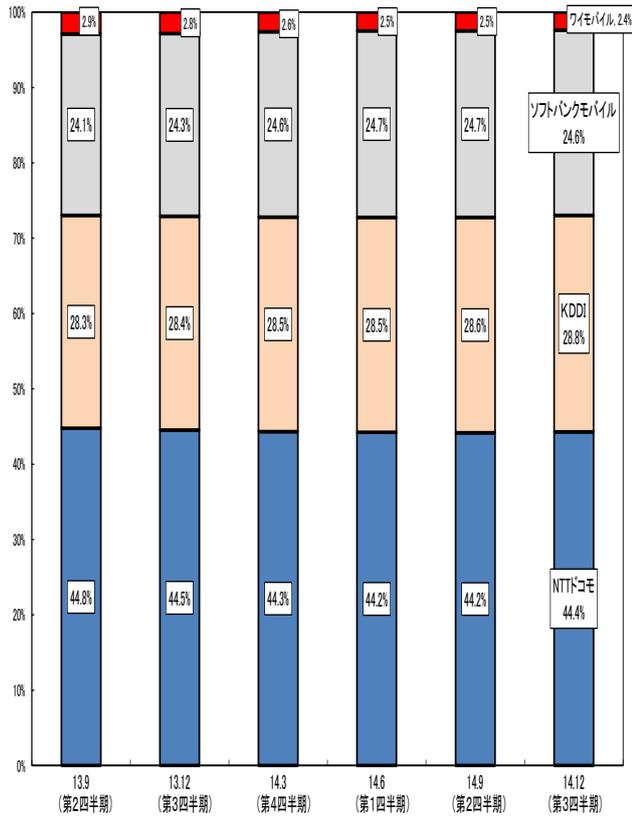


注1：KDDIのシェアには、沖縄セルラーが含まれる。

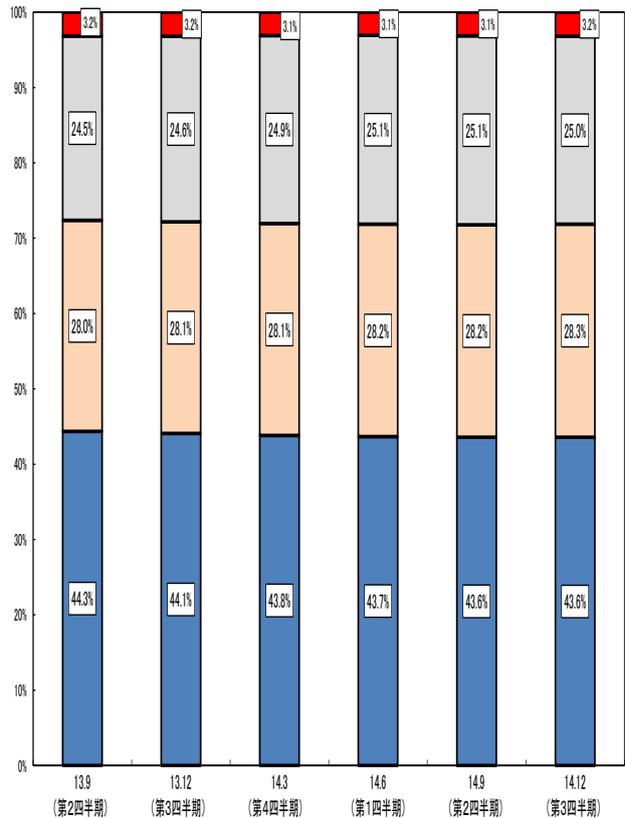
注2：イー・アクセスは2014年6月1日付けでワイコムを吸収合併。その後、同年7月1日付けでワイモバイルに社名変更している。以下同じ。

携帯電話の契約数における事業者別シェアの推移

【グループ内取引調整後】

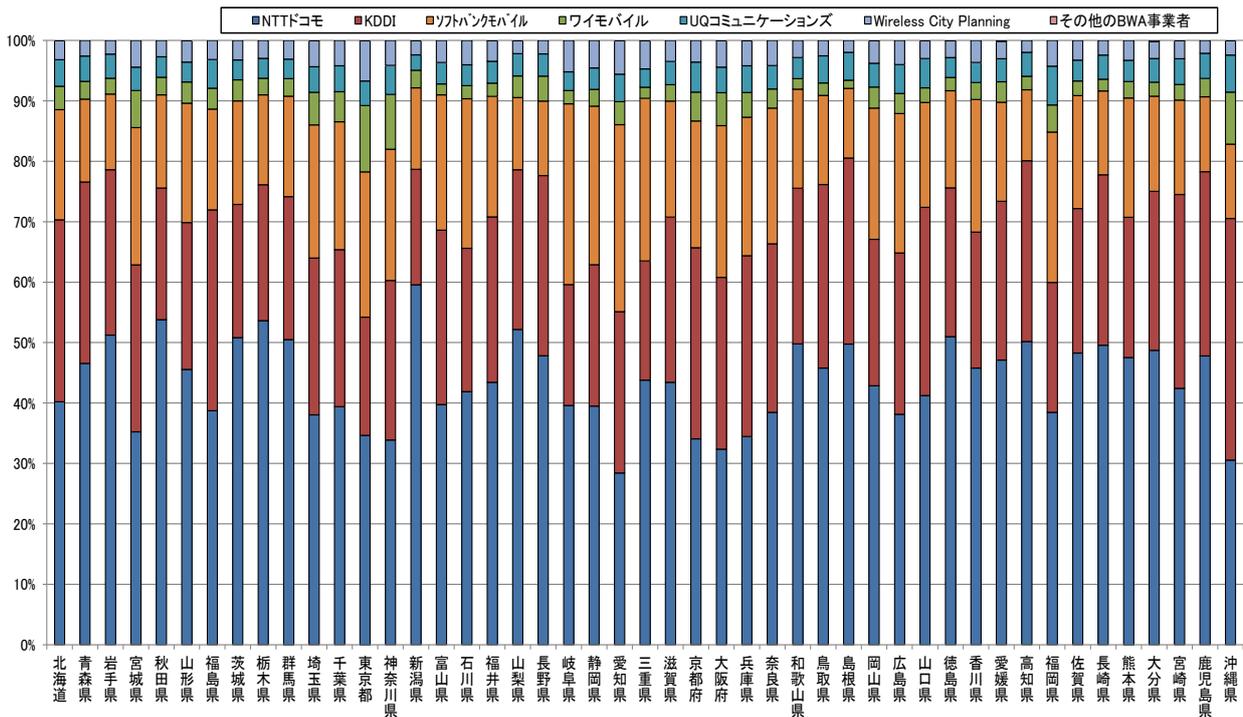


【単純合算】



移動系通信の契約数における都道府県別事業者シェア

【単純合算】



注：都道府県別のシェアについてはグラフのみ公表。

(2) MVNO

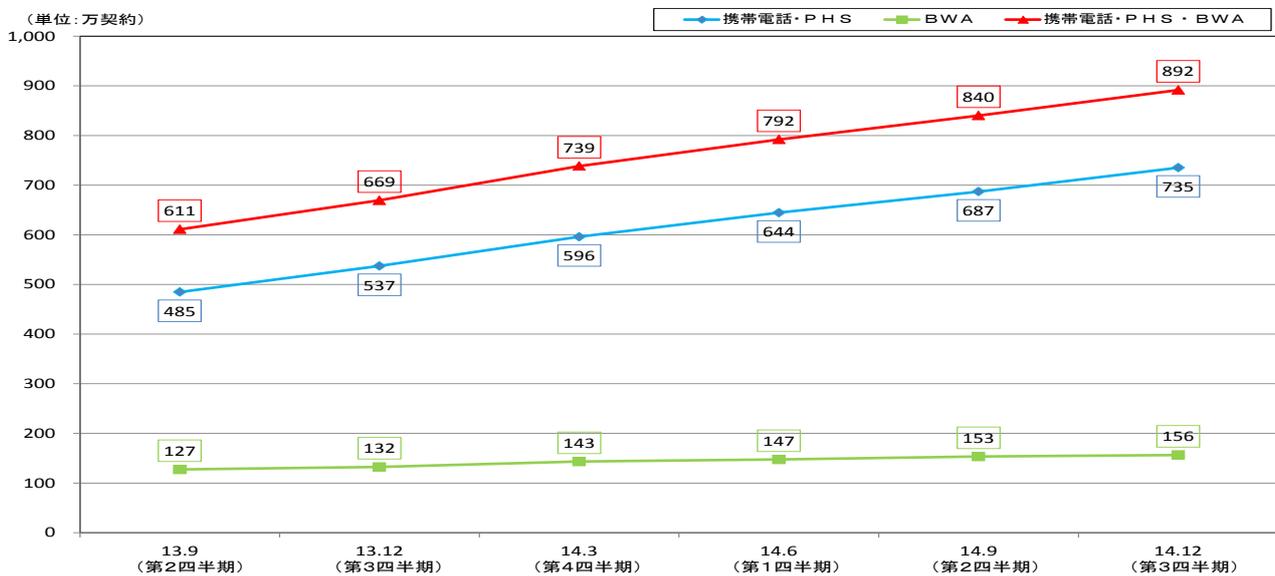
- MVNOサービスの契約数^{※1} (移動系通信の契約数の内数)は、892万(前期比+6.1%、前年同期比+33.2%)となっている。
- 移動系通信の契約数^{※2}に占めるMVNOサービスの契約数^{※1}の比率は、5.8%(前期比+0.3ポイント、前年同期比+1.2ポイント)となっている。
- MVNOサービスの事業者数はMNOであるMVNOを除くと170社(前期比+7社)となっている^{※3}。

※1：MNOであるMVNOの契約数を除いた数値。

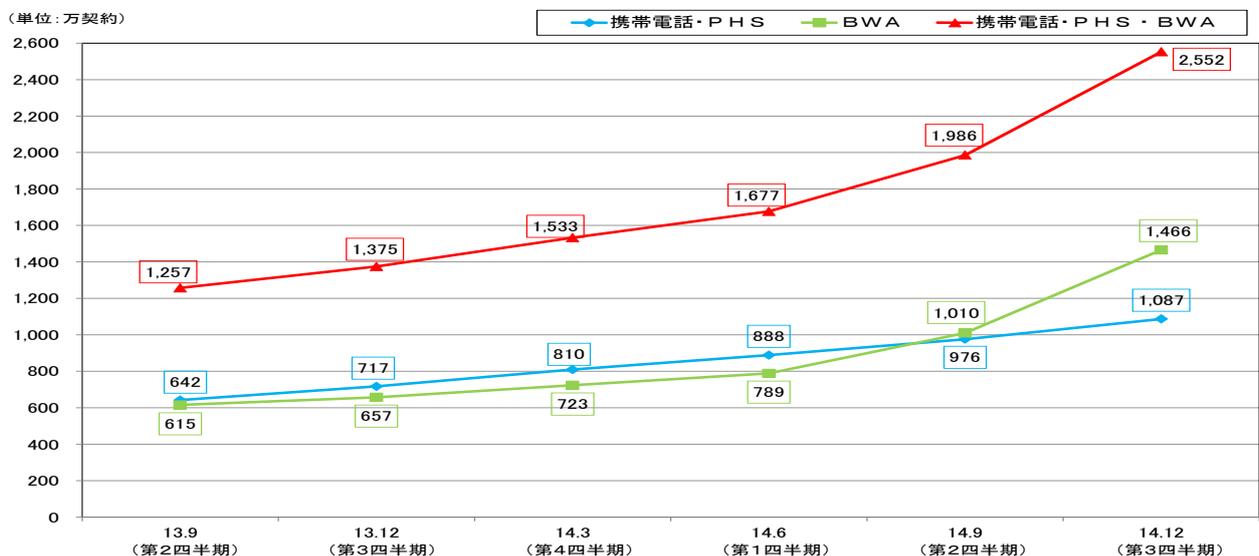
※2：グループ内取引調整後の数値。

※3：MNOであるMVNOを含めると175社。

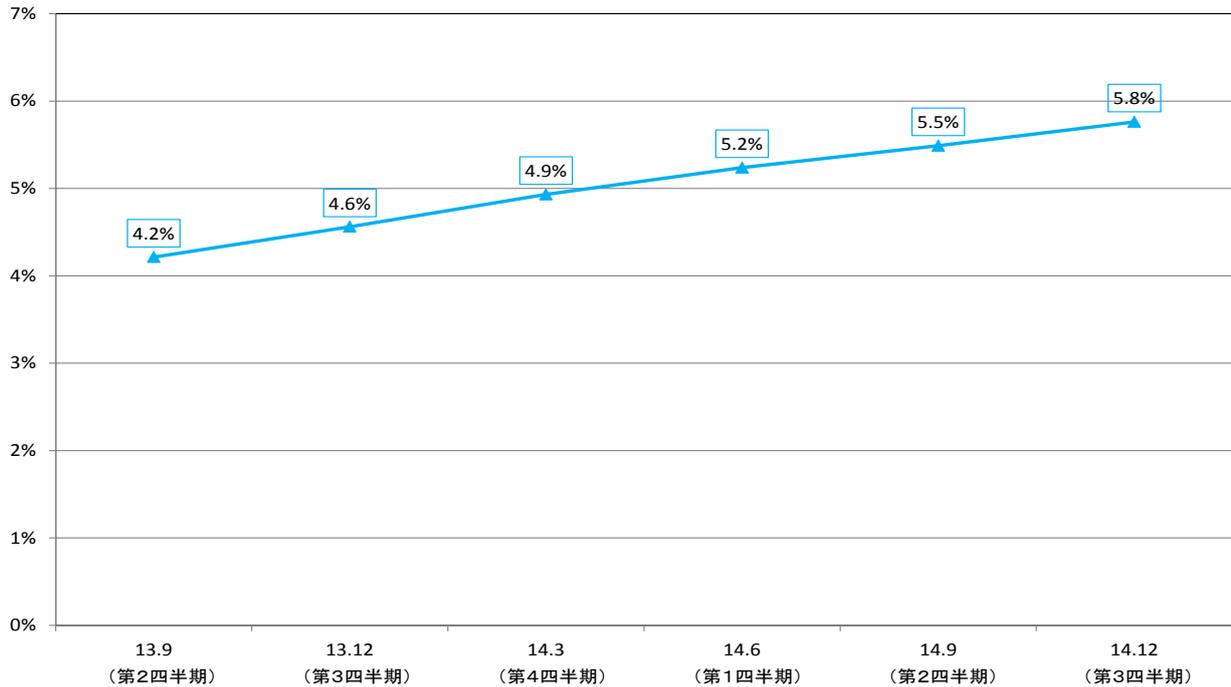
MVNO (MNOであるMVNOを除く) サービスの契約数の推移



MVNO (MNOであるMVNOを含む) サービスの契約数の推移

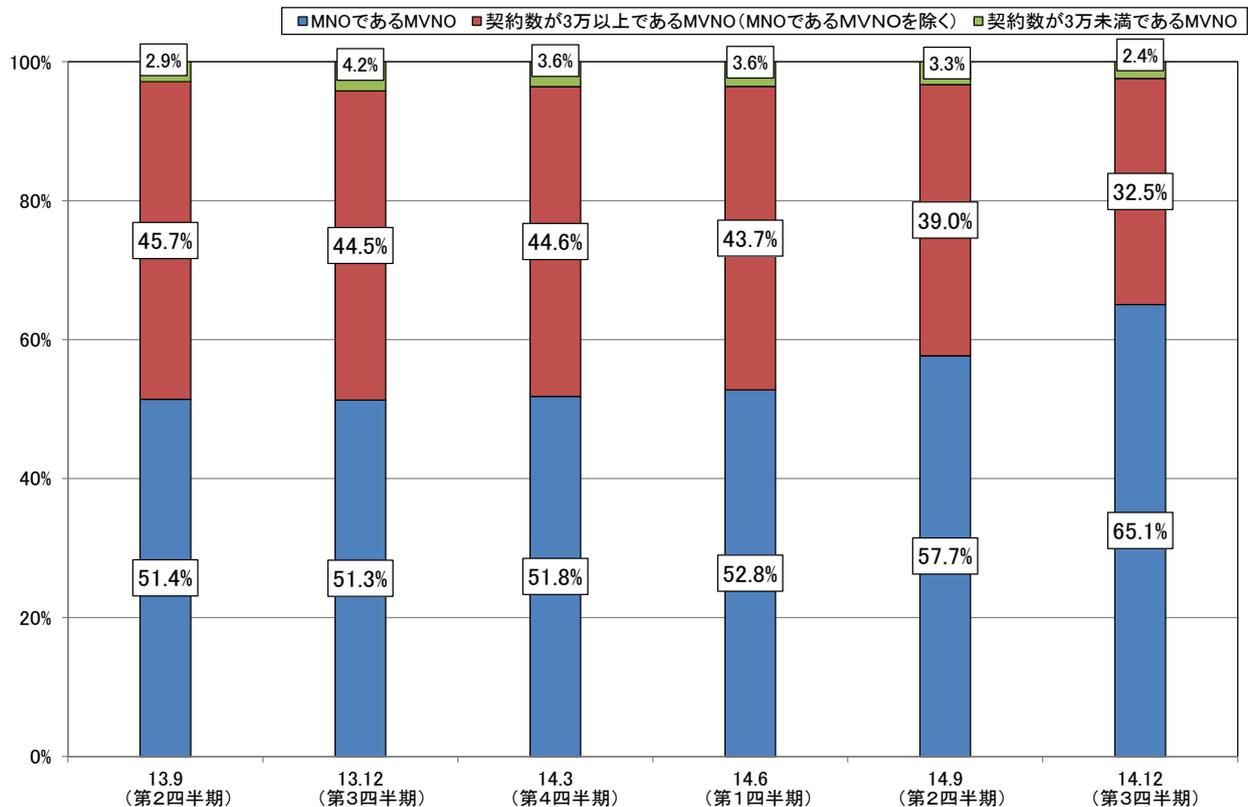


移動系通信の契約数（グループ内取引調整後）に占める MVNO（MNOであるMVNOを除く）サービスの契約数比率の推移



注：契約数比率 = (MVNO (MNOであるMVNOを除く) サービスの契約数) / (移動系通信の契約数 (グループ内取引調整後))

MVNOサービスの契約数における内訳の推移



2 固定系通信

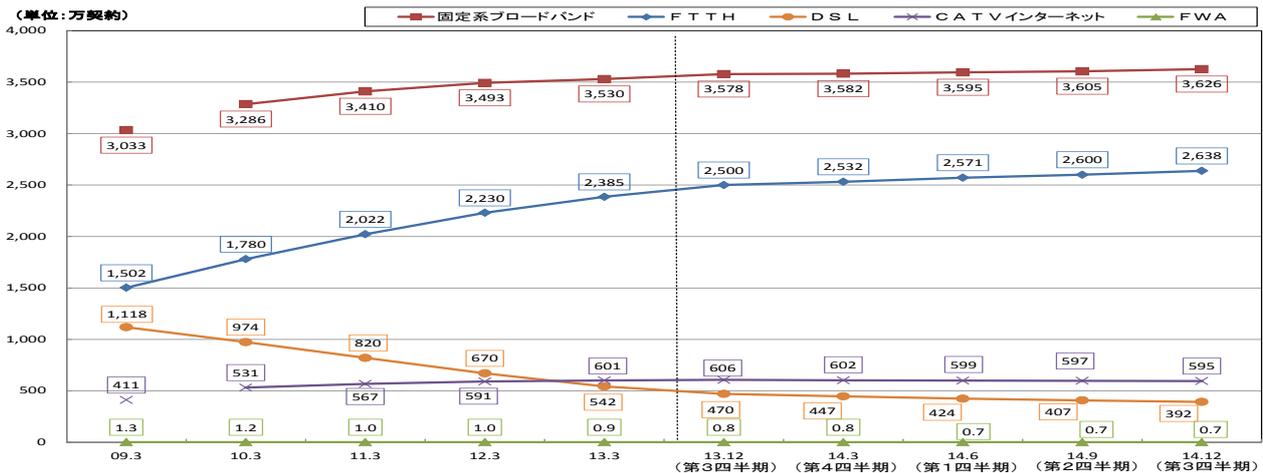
(1) データ通信

① 固定系ブロードバンド

- 固定系ブロードバンドサービス*の契約数は3,626万(前期比+0.6%、前年同期比+1.4%)となっている。
- 固定系ブロードバンドの契約数におけるNTT東西のシェアは、54.9%(前期比±0ポイント、前年同期比+0.5ポイント)となっている。

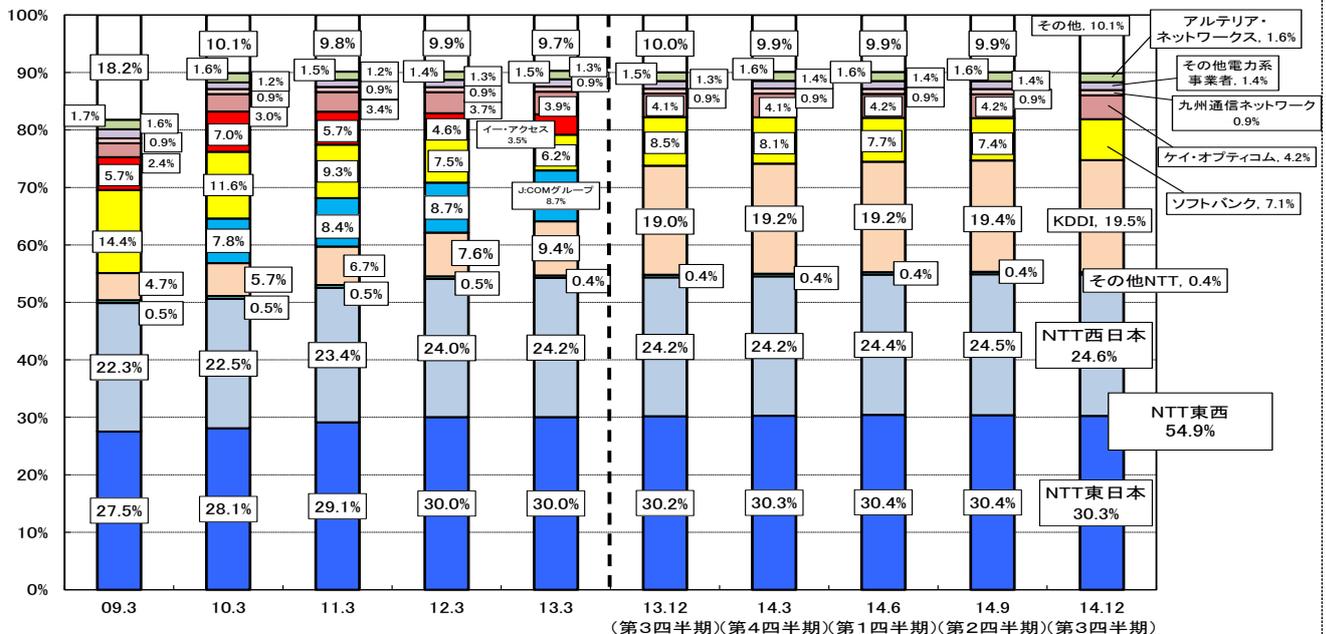
* FTTHアクセスサービス、DSLアクセスサービス、CATVアクセスサービス及びFWAアクセスサービスの合計。

固定系ブロードバンドサービスの契約数の推移



注：一部の事業者より契約数について集計方法の変更が報告されたため、2010年3月末の固定系ブロードバンド合計及びCATVインターネットの契約数及びシェアについて、前期との間で変動が生じている。

固定系ブロードバンドサービスの契約数における事業者別シェアの推移



注1：この固定系ブロードバンド契約数の事業者別シェアはFTTH、DSL及びCATVインターネットを対象としており、FWAアクセスサービスを含んでいない。

注2：イー・アクセスのシェアには、アッカ・ネットワークス(2009年度以降)の契約数が含まれる。以下この「(1) データ通信」において同じ。

注3：KDDIのシェアには、沖縄セルラー、JCN、CTC、OTNet(2009年度第4四半期以降)及びJ:COMグループ(2013年度第1四半期以降)が含まれる。また、ソフトバンクのシェアには、ワイモバイル(2013年度第1四半期以降)が含まれる。以下この「(1) データ通信」の①及び②において同じ。

注4：J:COMグループのシェアについては、2008年度第4四半期までは、その他に含む。

注5：その他NTTのシェアには、NTT MEDIAS、NTT-ME及びNTTビジネスソリューションズが含まれる。

注6：その他電力系事業者のシェアには、北海道総合通信網、東北インテリジェント通信、北陸通信ネットワーク、四国通信ネットワーク、エネルギア・コミュニケーションズ、ファミリーネット・ジャパン、テブシステムズ及びケイオプティ・サイバーポート(2010年度第4四半期まで)が含まれる。以下同じ。

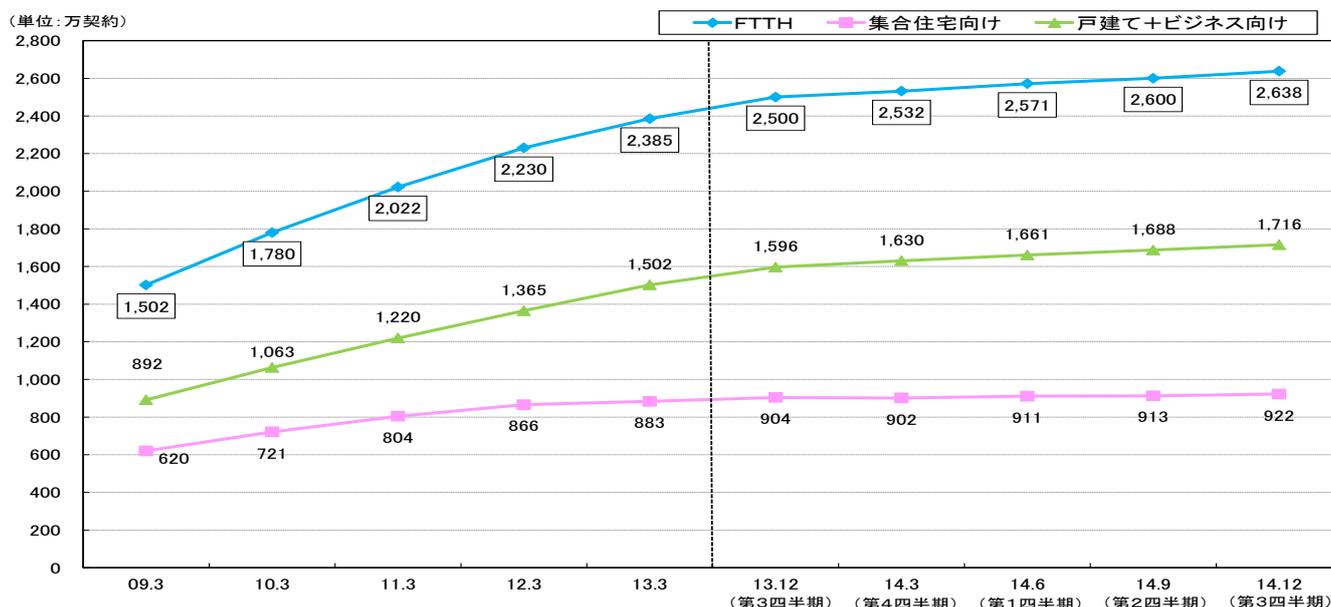
注7：NTT東西のシェアについては、四捨五入の関係上、グラフ中の合計値と合わない場合がある。以下同じ。

注8：UCOMは丸紅アクセスソリューションズと合併し、アルテリア・ネットワークスに社名変更(2013年度第4四半期以降)。以下同じ。

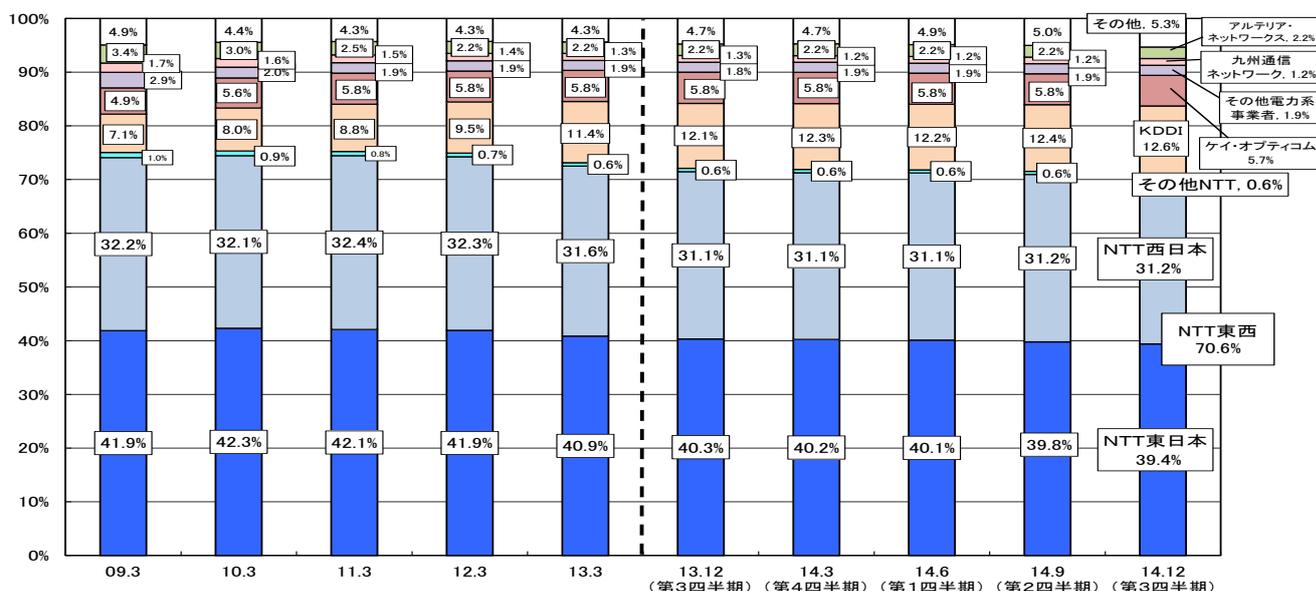
② FTTH

- FTTHの契約数は2,638万(前期比+1.5%、前年同期比+5.5%)となっている。
- FTTHの契約数における事業者別シェアについて、NTT東西は70.6%(前期比▲0.4ポイント、前年同期比▲1.2ポイント)、KDDIは12.6%(前期比+0.2ポイント、前年同期比+0.5ポイント)、ケイ・オプティコムは5.7%(前期比±0ポイント、前年同期比▲0.1ポイント)、九州通信ネットワークは1.2%(前期比、前年同期比ともに±0ポイント)、その他電力系事業者は1.9%(前期比、前年同期比ともに±0ポイント)となっている。
- NTT東西のシェアについて、FTTH(戸建て+ビジネス向け)は71.0%(前期比▲0.3ポイント、前年同期比▲1.2ポイント)、FTTH(集合住宅向け)は69.8%(前期比▲0.6ポイント、前年同期比▲0.5ポイント)となっている。

FTTHの契約数の推移



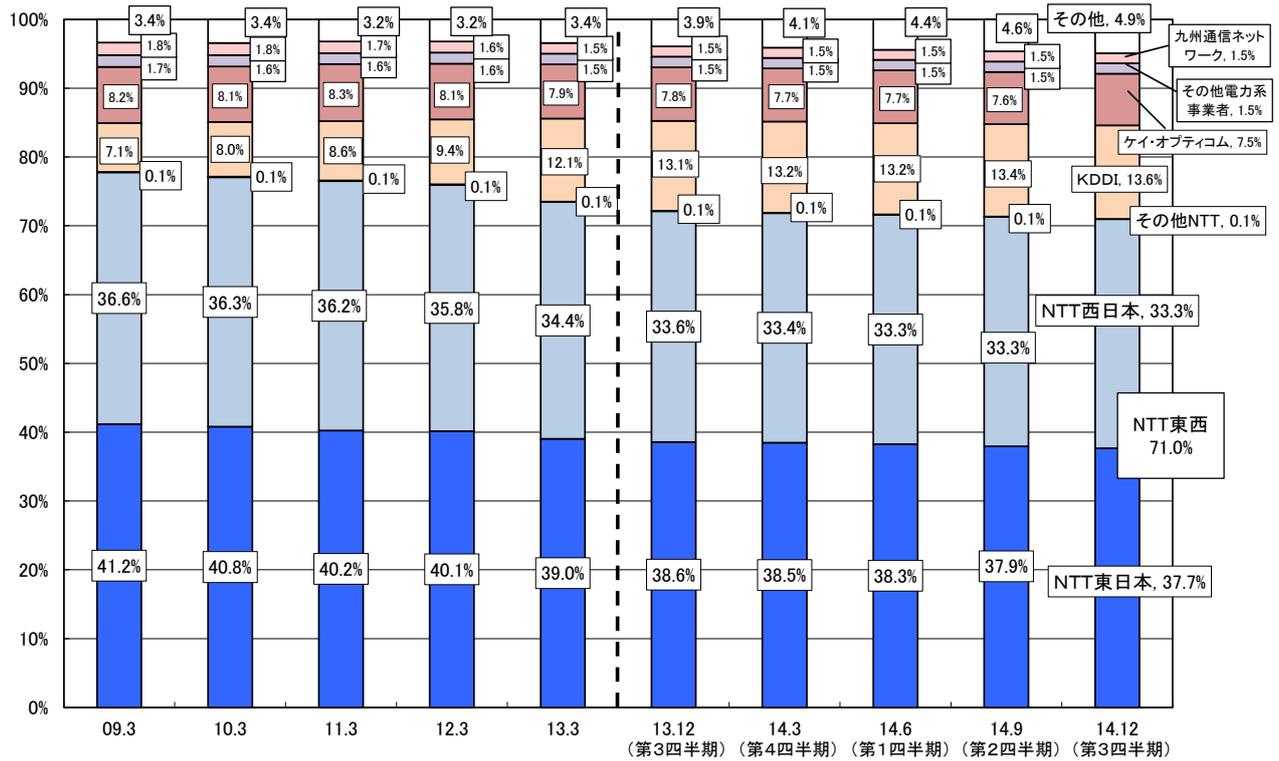
FTTHの契約数における事業者別シェアの推移



注1: J: COMグループのシェアについては、2012年度第4四半期まではその他に、2013年度第1四半期以降はKDDIに含む。
以下この「(1) データ通信」の②において同じ。

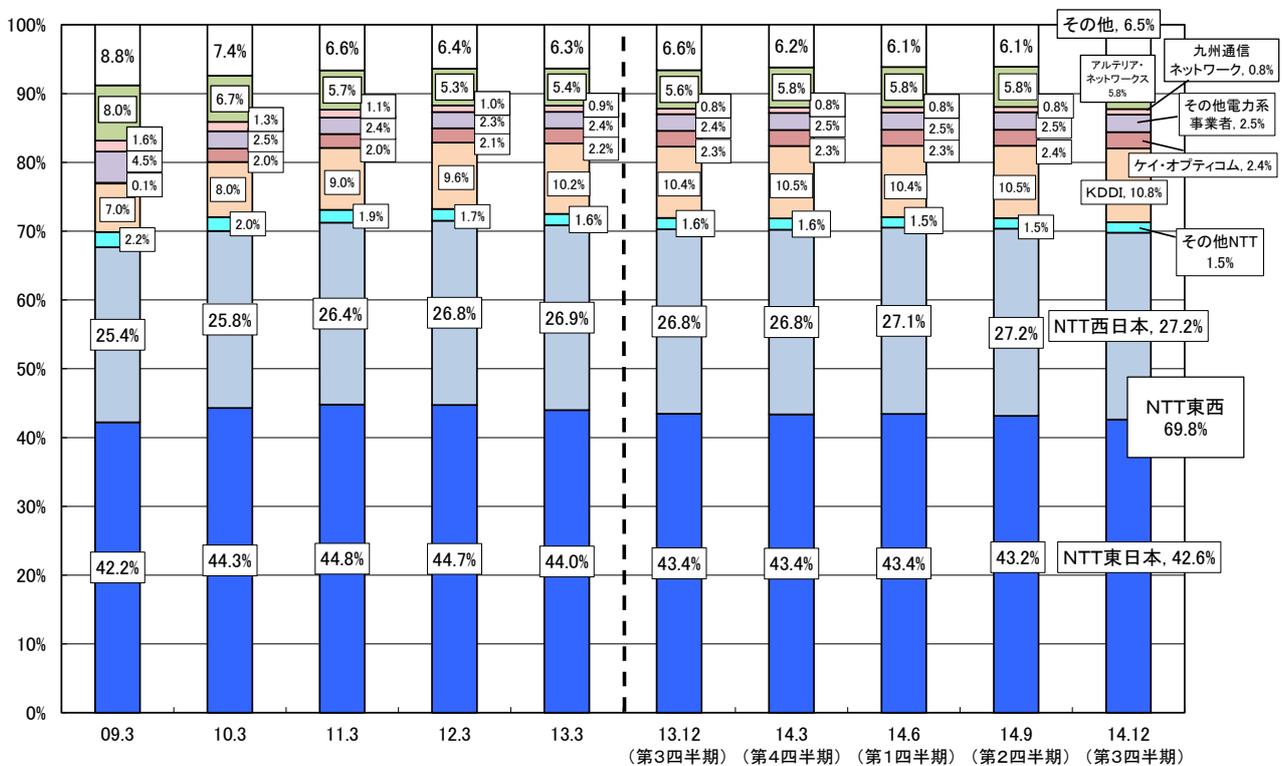
注2: その他NTTのシェアには、NTT MEDIAS、NTT-ME及びNTTビジネスソリューションズが含まれる。

F T T Hの契約数における事業者別シェアの推移（戸建て+ビジネス向け）



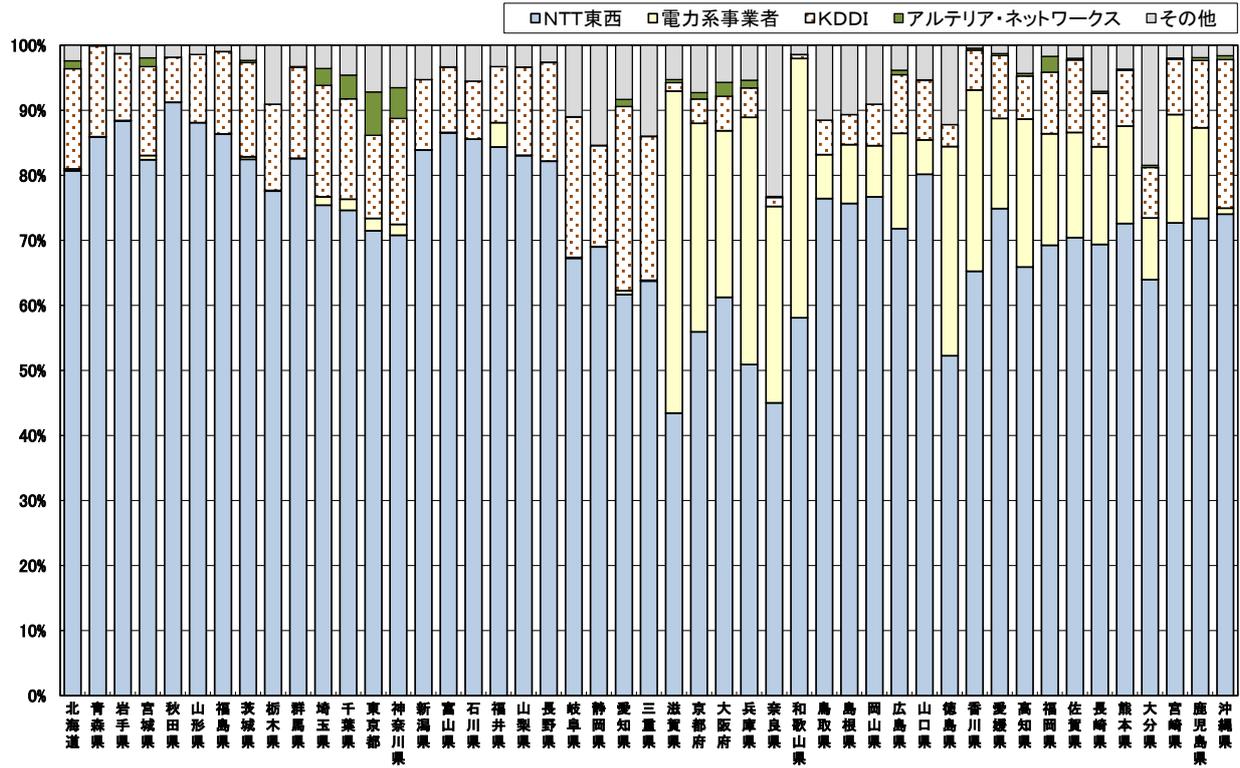
注：その他NTTのシェアには、NTT MEDIAS及びNTTビジネスソリューションズが含まれる。

F T T Hの契約数における事業者別シェアの推移（集合住宅向け）



注：その他NTTのシェアには、NTT MEDIAS、NTT-ME及びNTTビジネスソリューションズが含まれる。

F T T Hの契約数における都道府県別事業者シェア



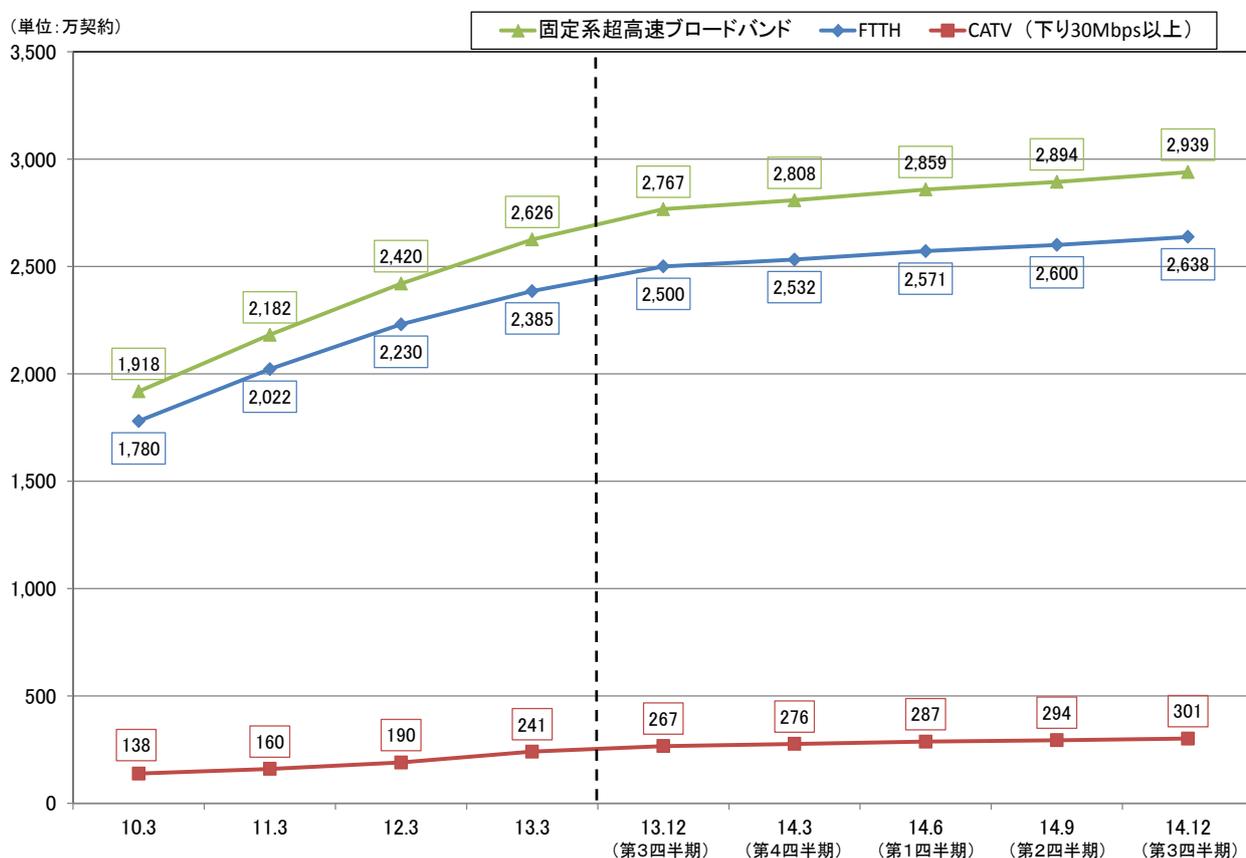
注：都道府県別のシェアについてはグラフのみ公表。

③ 固定系超高速ブロードバンド

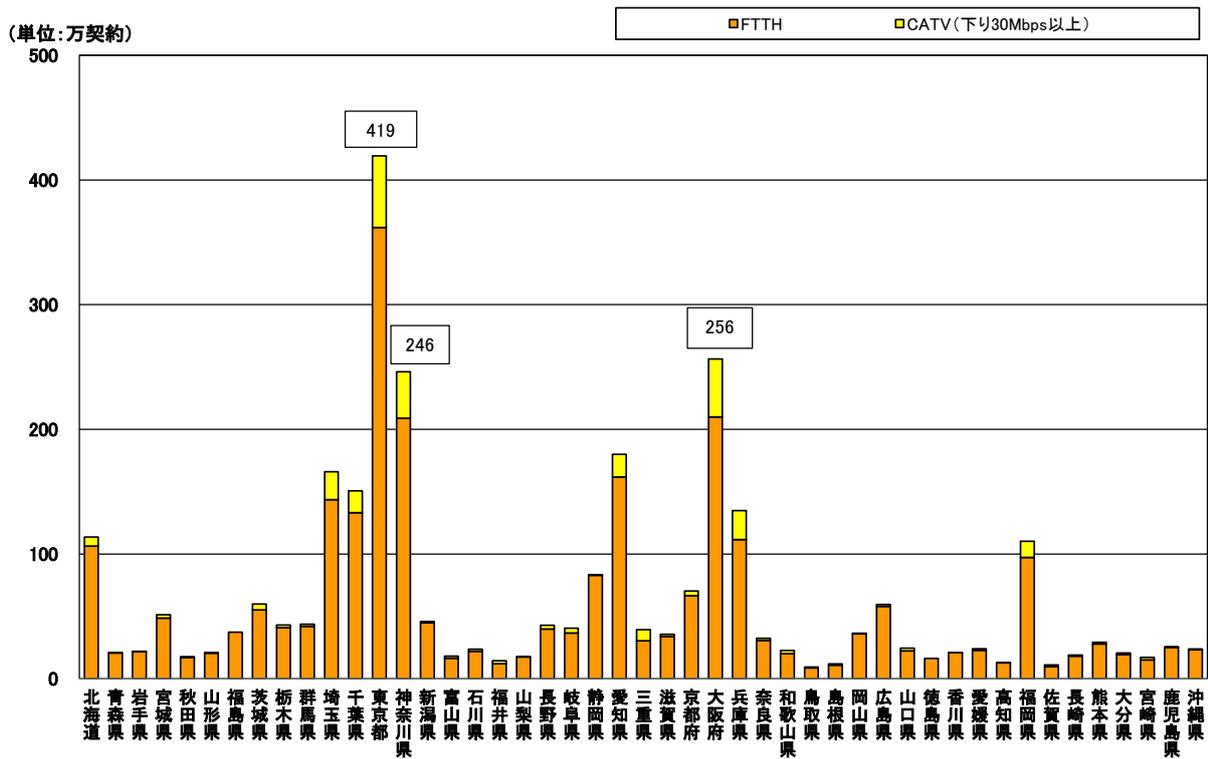
- 固定系超高速ブロードバンドサービス*の契約数は2,939万（前期比+1.6%、前年同期比+6.2%）となっている。このうち、FTTHは2,638万（前期比+1.5%、前年同期比+5.5%）、CATV（通信速度下り30Mbps以上）は301万（前期比+2.6%、前年同期比+13.1%）となっている。
- FTTHの契約数は全ての都道府県で増加し、CATV（通信速度下り30Mbps以上）の契約数は9の県で減少している（対前期比）。

※ FTTHアクセスサービス及び通信速度下り30Mbps以上のCATVアクセスサービスの合計。

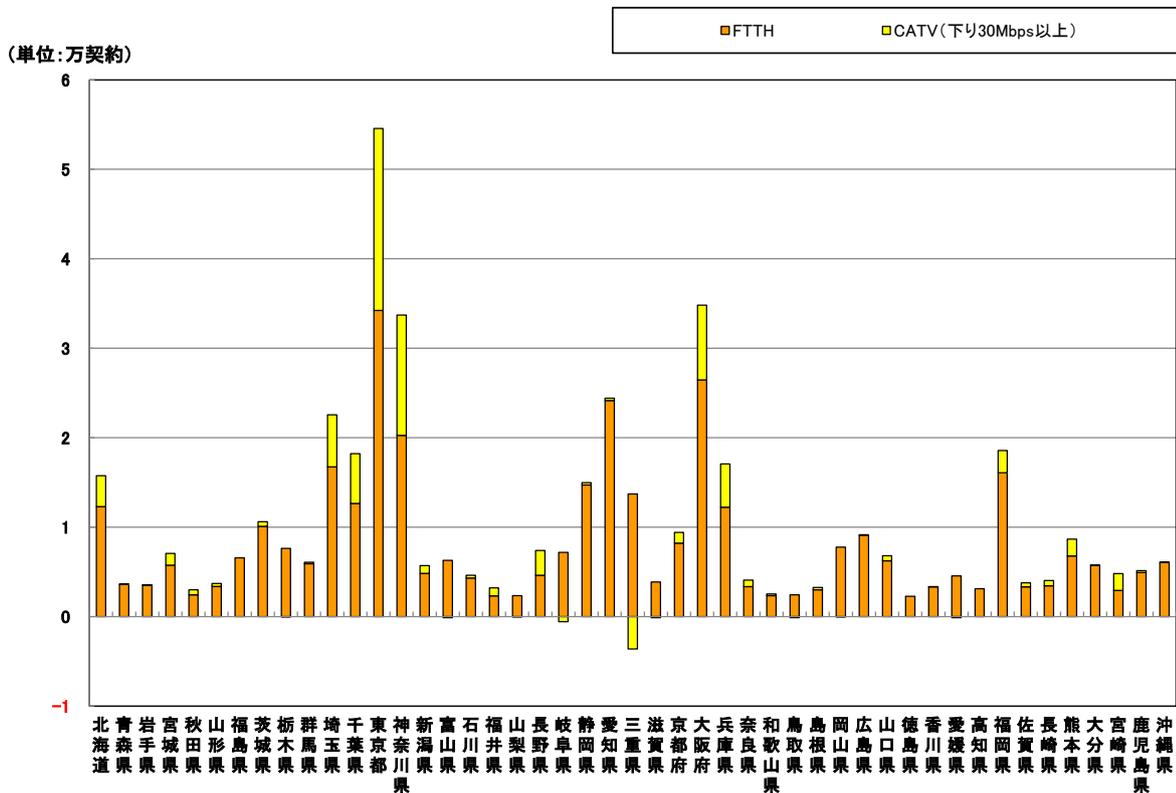
固定系超高速ブロードバンドサービスの契約数の推移



固定系超高速ブロードバンドサービスの都道府県別の契約数



固定系超高速ブロードバンドサービスの都道府県別の純増減数 (対前期比)



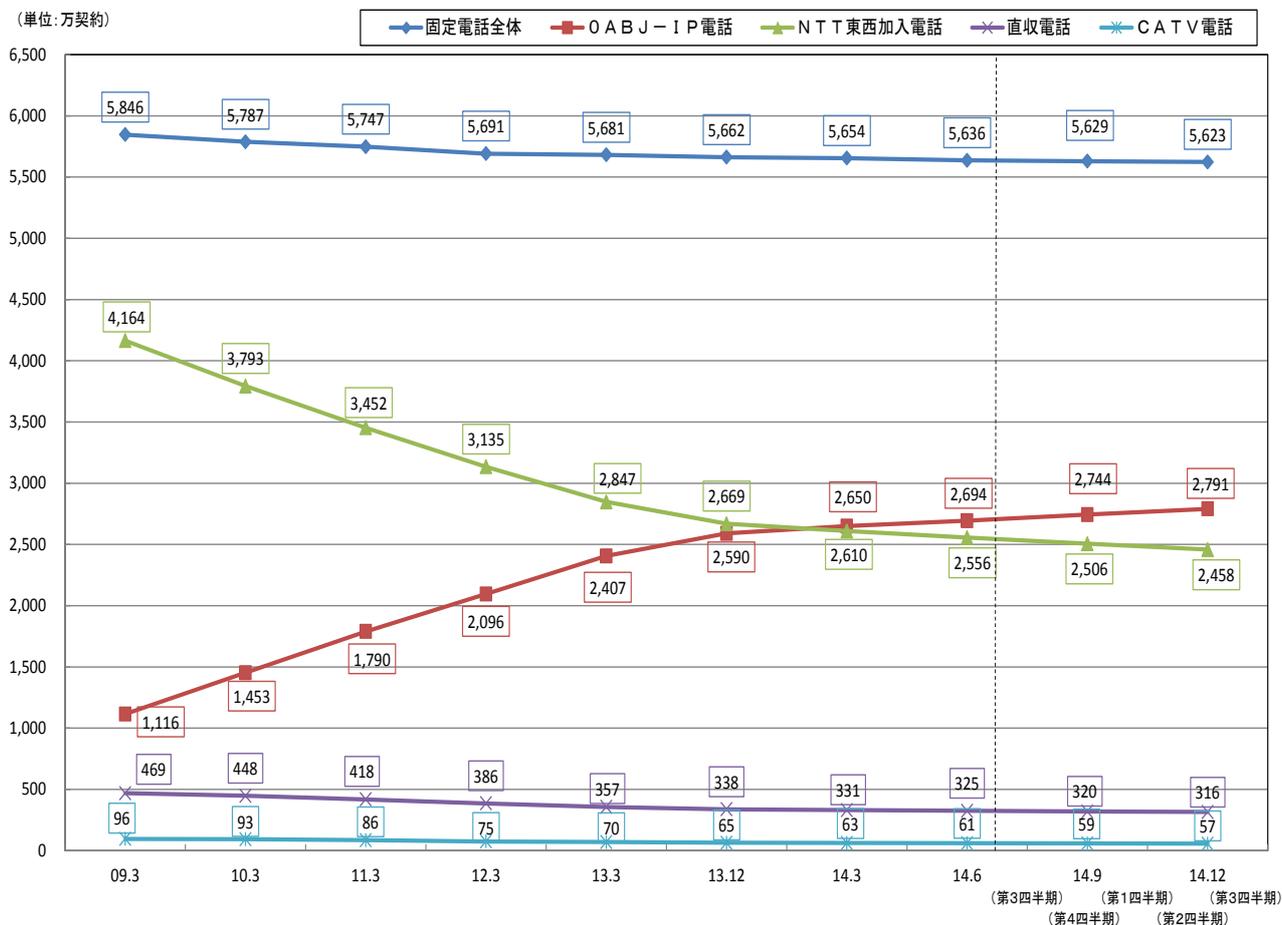
(2) 音声通信

① 固定電話

- **固定電話***の契約数は5,623万(前期比▲0.1%、前年同期比▲0.7%)となっている。このうち、**NTT東西加入電話**は2,458万(前期比▲1.9%、前年同期比▲7.9%)、**OABJ-IP電話**は2,791万(前期比+1.7%、前年同期比+7.8%)となっている。
- 固定電話の契約数における事業者別シェアについて、**NTT東西**(NTT東西加入電話及びNTT東西OABJ-IP電話の合計)は73.5%(前期比▲0.4ポイント、前年同期比▲1.4ポイント)、**KDDI**は19.2%(前期比+0.3ポイント、前年同期比+1.0ポイント)となっている。
- **固定電話からOABJ-IP電話を除いた契約数は、2,831万(前期比▲1.9%、前年同期比▲7.8%)**となっている。

※ NTT東西加入電話(ISDNを含む。)、直収電話(直加入、新型直収、直収ISDNの合計)、OABJ-IP電話及びCATV電話を指す。

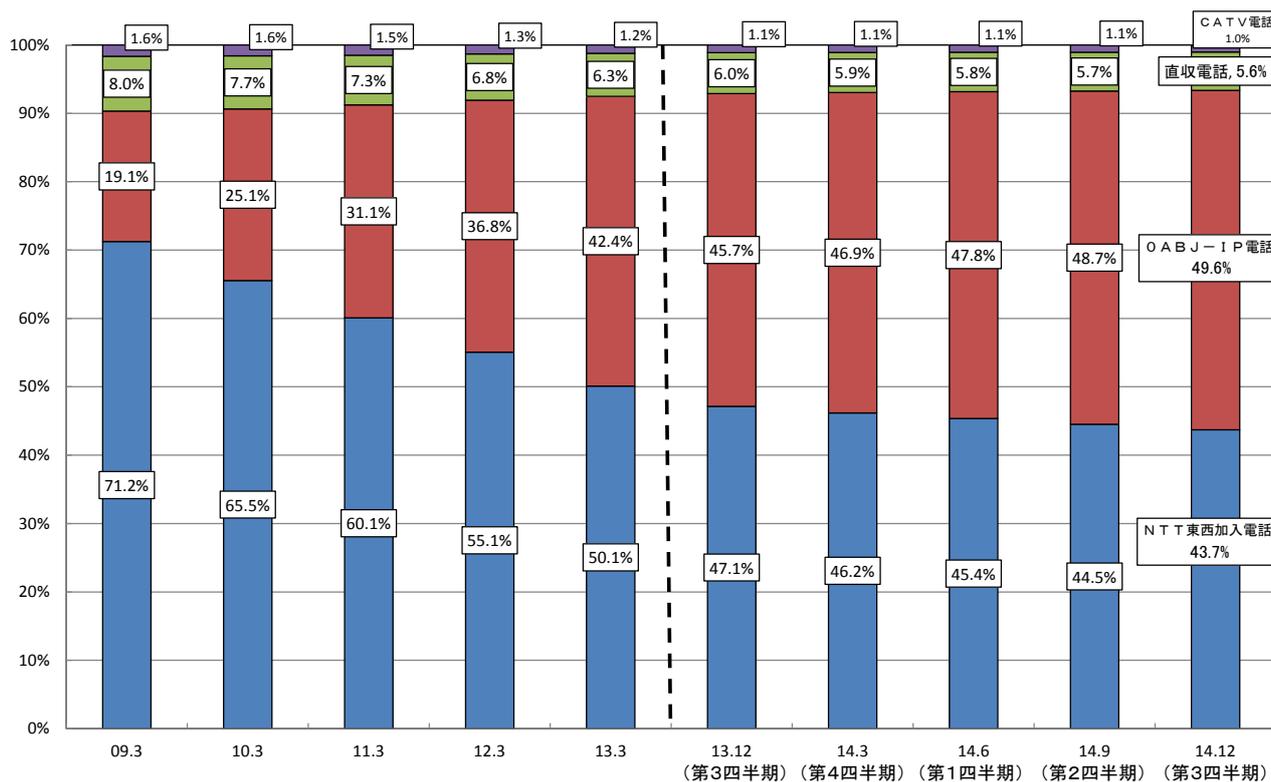
固定電話の契約数の推移



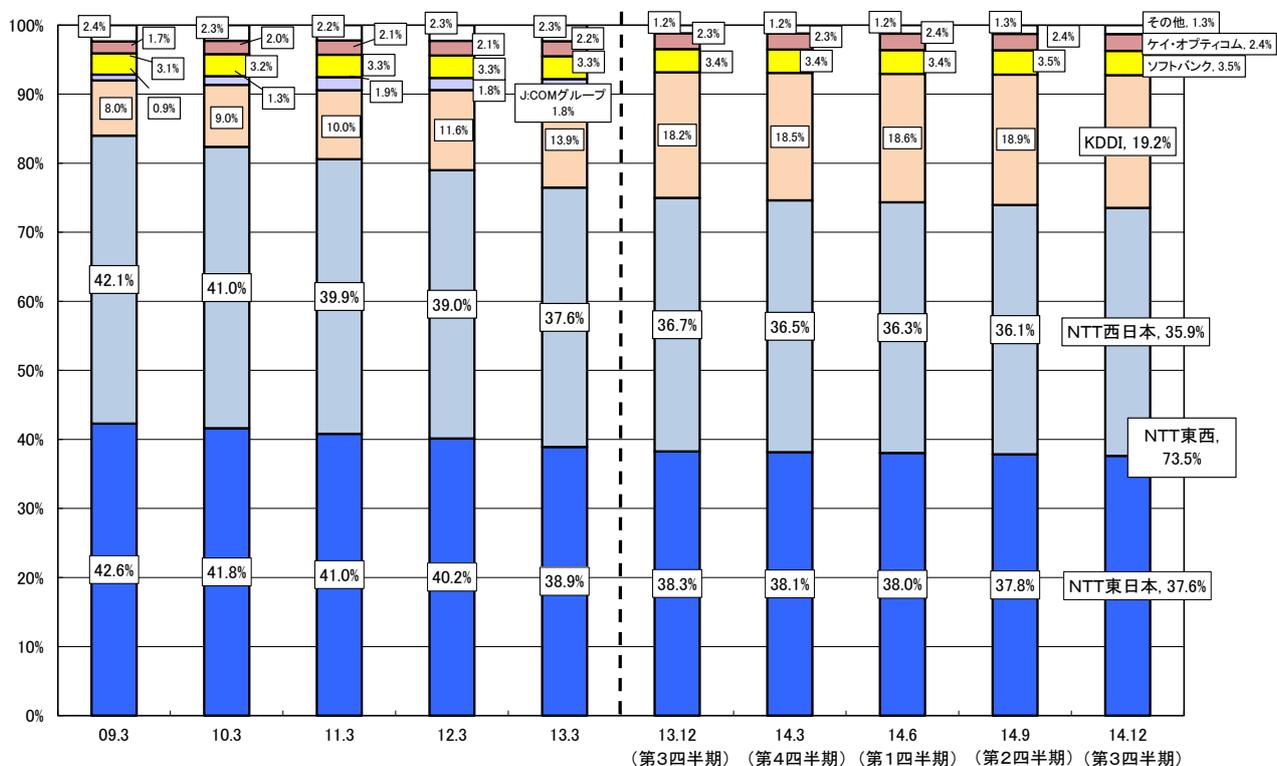
注1:「OABJ-IP電話」は、利用番号数をもって契約数と見なしている。なお、OABJ-IP電話はNTT東西加入電話等との代替性が高いため固定電話に加えたが、IP電話としてもP.14以降に再掲している。

注2:「CATV電話」は、CATV事業者が提供する固定電話サービスのうちアナログ電話を計上している。なお、CATV事業者が提供するIP電話については「OABJ-IP電話」に計上している。以下同じ。

固定電話の契約数におけるサービス別内訳の推移



固定電話の契約数における事業者別シェアの推移



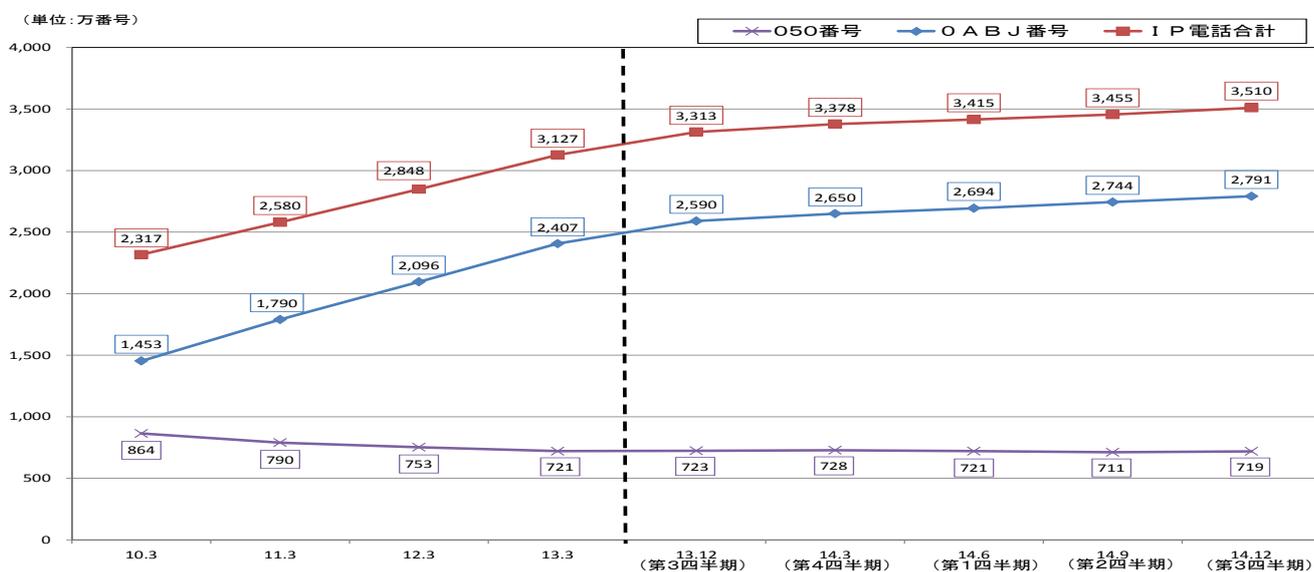
注1：NTT東西のシェアは、それぞれ加入電話（ISDNを含む）、OABJ-IP電話の合計を示す。

注2：KDDIのシェアには、CTC及びJ：COMグループ（2013年度第1四半期以降）が含まれる。以下同じ。

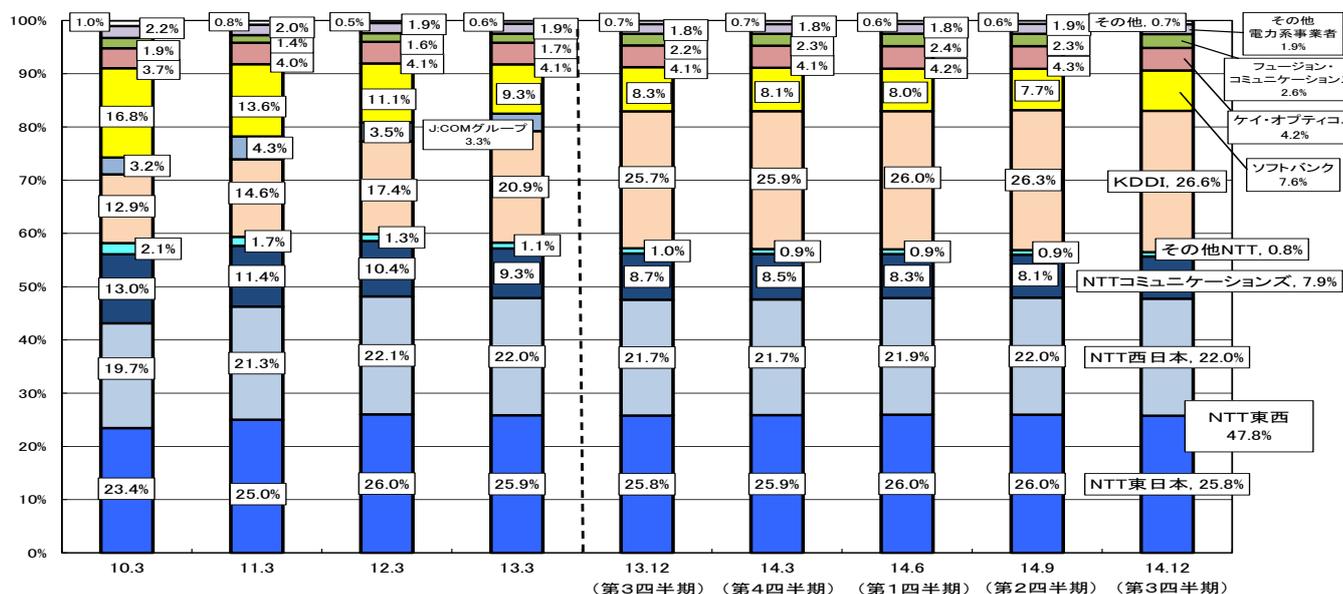
② IP電話

- IP電話の利用番号数は3,510万（前期比+1.6%、前年同期比+5.9%）であり、このうち、OABJ番号の利用数は2,791万（前期比+1.7%、前年同期比+7.8%）、O50番号の利用数は719万（前期比+1.1%、前年同期比▲0.6%）となっている。
- OABJ番号の利用数における事業者別シェアについて、NTT東西は60.1%（前期比▲0.3ポイント、前年同期比▲0.8ポイント）、KDDIは31.6%（前期比+0.3ポイント、前年同期比+0.6ポイント）となっている。
- O50番号の利用数における事業者別シェアについて、NTTコミュニケーションズは38.5%（前期比▲0.4ポイント、前年同期比▲1.0ポイント）、ソフトバンクは33.4%（前期比▲1.0ポイント、前年同期比▲2.3ポイント）となっている。

IP電話の利用番号数の推移



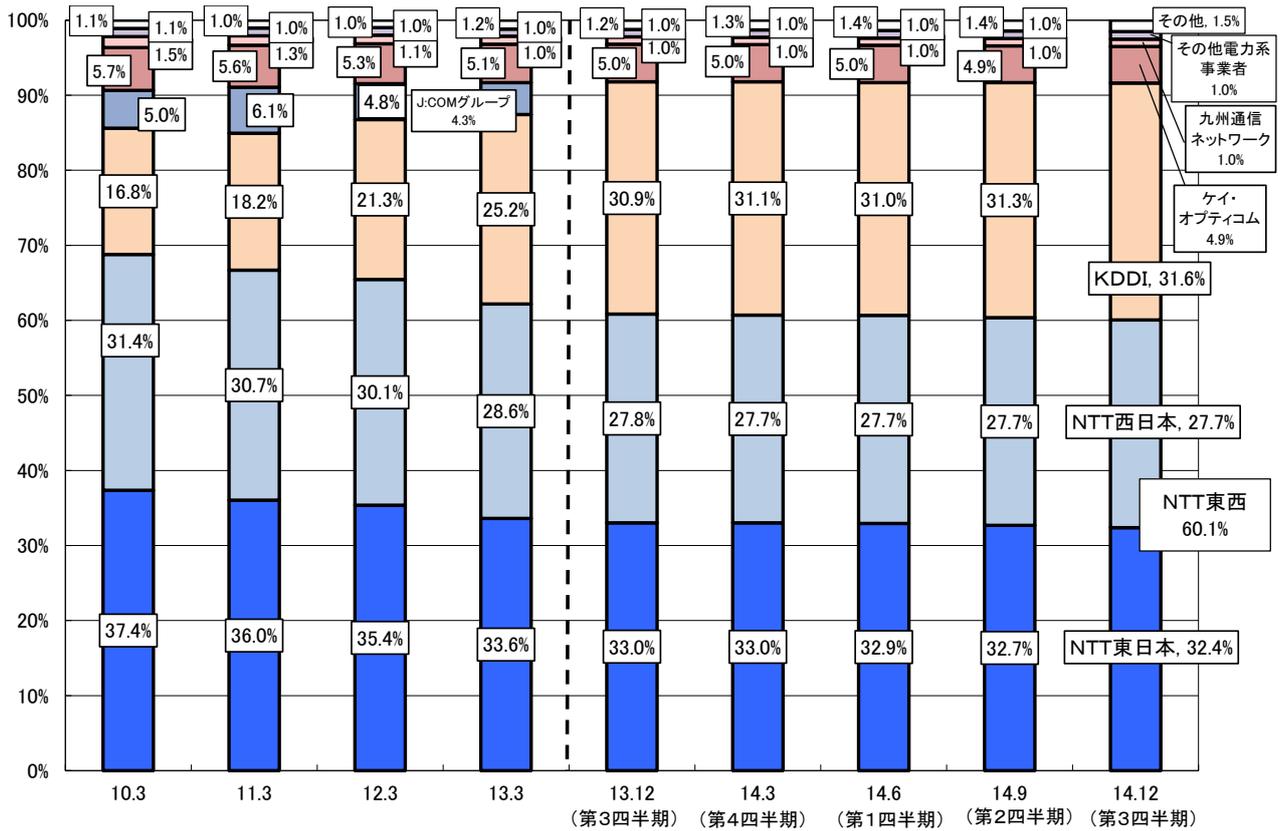
IP電話の利用番号数における事業者別シェアの推移（全体）



注1：ソフトバンクのシェアには、ソフトバンクBBとソフトバンクテレコムが含まれる。以下同じ。

注2：その他NTTのシェアには、NTTぷらら、NTT-ME、NTTネオメイト、NTTPCコミュニケーションズ及びNTTドコモが含まれる。以下同じ。

I P電話の利用番号数における事業者別シェアの推移（OABJ番号）



I P電話の利用番号数における事業者別シェアの推移（O50番号）

